

町では、仕事がしやすい田にするため、1965年（昭和40年）ごろから「ほ場整備」の計画を立て、むかしの田は、機械を使って、広いところで1ヘクタールの長方形の田につくりかえられました。

いまでは、町のほとんどの田が、ほ場整備を終えました。広々とした田には、用排水路やトラックが通れる農道もつくられ、田の仕事はとてもしやすくなりました。



▲工事のようす



▲むかしの田



▲生まれかわった田

ほ場整備  
じむ  
事務所長さん  
のお話



たいへん  
大変な工事でしたが、こうして、美しくなった田を見るとその苦勞もわすれます。いまでは、農家の仕事がいままでの半分の時間ですみ、水の管理もしやすく、らくにできるようになりました。